

★★★
トレッキング

ヒマラヤの展望とラリグラスの回廊

5名から催行

ネパール

アンナプルナしゃくなげ街道トレッキング 10日間

2014年 3月27日(木)～4月5日(土) 旅行代金 299,000円

新千歳・成田・関西・中部発着同額
※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい

〈利用予定航空会社〉大韓航空、タイ航空、キャセイ航空など 〈利用予定ホテル〉カトマンズ／マルシャンディ マナン、ウツツェ ポカラ／メーラ、ムーンライト、ロイヤルまたは同等クラス 〈食事〉朝7回・昼6回・夕7回 〈最少催行人数〉6名 〈1人部屋追加料金〉39,000円(トレッキング中のロッジも含む) 〈添乗員〉新千歳空港から全行程同行

■査証／必要(写真2枚提出・トレッキング許可証用を含む)
取得手数料 7,000 円別途(実費込み)
■パスポート残存有効期間／入国時6ヶ月以上
■燃油サーチャージ・空港諸税は別途申し受けます
(目安:33,000円 ※2013年9月現在)

Point

- 1 アンナプルナやマチャブチャレ、ダウラギリ、ニルギリなどヒマラヤの名峰群を一望
- 2 ネパール国花ラリグラス(しゃくなげ)開花の季節
※年によって開花状況は異なります
- 3 最高点は 3,100m、高度の影響は少ないでしょう
- 4 グルン族やチェトリ族などが暮らす素朴な山村の生活に触れる道のりです

	都 市	行 程	食事
1	新 千 歳 乗 継 都 市	(午前～午後)新千歳 → 乗継都市 【乗継都市または機中泊】	機 中
2	カトマンズ ポ カ ラ	(午前)乗継都市 → (午後)カトマンズ。 (夕刻)カトマンズ → ポカラ 着後、ホテルへ。 【ポカラ泊】	機 中
3	ポ カ ラ ナヤブル ガンドルン	専用車にて ナヤブル (1,100m)へ。モディコーラ 渓谷の新道を車で進み、石段の登り道をグルン 族の村 ガンドルン (1,950m)へ。 ●歩程約3時間 【ガンドルン／ロッジ泊】	朝 昼 夕
4	ガンドルン バイシカルカ タダバニ	アンナプルナサウス や ヒンチュリ の展望を楽し みながら、段々畑の緩やかな登りを タダバニ (2,650m)へ。 ●歩程約5時間 【タダバニ／ロッジ泊】	朝 昼 夕
5	タダバニ デオラリ ゴラバニ	しゃくなげの森の中、やや急な下り、そして急な 登りを経て デオラリ (2,990m)へ。さらにアップ ダウンを繰り返しながら、展望の良い尾根道を ゴラバニ (2,890m)へ。 ダウラギリも見えてきます。 ●歩程約6時間 【ゴラバニ／ロッジ泊】	朝 昼 夕
6	ゴラバニ ブーンヒル シ ー カ	早朝、 ブーンヒル (3,190m)を往復します。 アンナ プルナ や ダウラギリ山群 の展望を楽しんだ後、 ゴラバニへ戻ります。朝食後、下り道をゆっくり と シーカ (1,935m)へ。 ●歩程約4時間 【シーカ／ロッジ泊】	朝 昼 夕
7	シ ー カ タトバニ ベ ニ ポ カ ラ	下り道を温泉のある村 タトバニ (1,189m)へ。 ご希望の方は温泉に入るチャンスがあります (水着をご用意下さい)。 昼食後、ローカルジープまたはバスにて ベニ 経 由 ポカラ へ。 ●歩程約4時間 【ポカラ泊】	朝 昼 夕
8	ポ カ ラ カトマンズ	(午前)ポカラ → カトマンズ 午後はフリータイムです。カトマンズ市内観光 やショッピングなどをお楽しみ下さい。 【カトマンズ泊】	朝 昼 夕
9	カトマンズ 乗 継 都 市	(午後)カトマンズ → (夜～深夜)乗継都市 【乗継都市または機中泊】	機 中
10	乗 継 都 市 新 千 歳	(午前)乗継都市 → (午後)新千歳	機 中

※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。

※現地の諸事情や天候などにより、多少行程が変更になる場合があります。



▲街道に点在するロッジ(バクティ)



▲下山後はタトパニの温泉でさっぱり



▲ブーンヒルから望むダウラギリ山群の荘厳な景観に息を呑みます

ブーンヒル (3,190m) からの展望

3月下旬のゴラバニ周辺は、ネパール国花ラリグラス(しゃくなげ)開花の季節です。巨大なしゃくなげのジャングルを抜けてゴラバニを訪れたトレッカーたちは皆、ブーンヒルの頂を目指します。夜明け前、ヘッドランプの明かりを頼りにおよそ1時間、展望ヤグラのあるブーンヒルに到着。マチャブチャレの方向から御来光を拝むと、朝日を浴びたダウラギリやアンナプルナの白い峰々が輝き出します。



▲ブーンヒルの下り道から眺めるダウラギリI峰とラリグラス



▲しゃくなげ街道の名の通り、花、花、花のトレッキングルートです(年によって開花状況は異なります)



▶鮮やかな紅色のネパール国花ラリグラス(しゃくなげ)